



有効成分  
ピラゾレート……20.0%  
ベントキサゾン……4.0%

ピラゾレート

最初に抑える！  
幅広く抑える！

無人ヘリでも  
使えます！



水稲用 初期除草剤

# MIC スウィープ® フロアブル®



農林水産省登録  
第22420号



三井化学アグロ株式会社



農林水産省「稲発酵粗飼料  
生産・給与技術マニュアル」  
に掲載された農業です。

スウィープは科研製薬(株)の登録商標です



●有効成分：ピラゾレート…20.0%  
 ペントキサゾン…4.0%

●人畜毒性：普通物※

※「毒物および劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

## 特長

- 1 田植え前または田植え直後からノビエ1葉期（移植後5日頃）までの処理で、幅広い雑草の初期発生を抑えます。
- 2 スルホニルウレア（SU）系除草剤に抵抗性をもったアゼナ類、ホタルイ、オモダカ等に対しても高い効果を示す初期剤です。

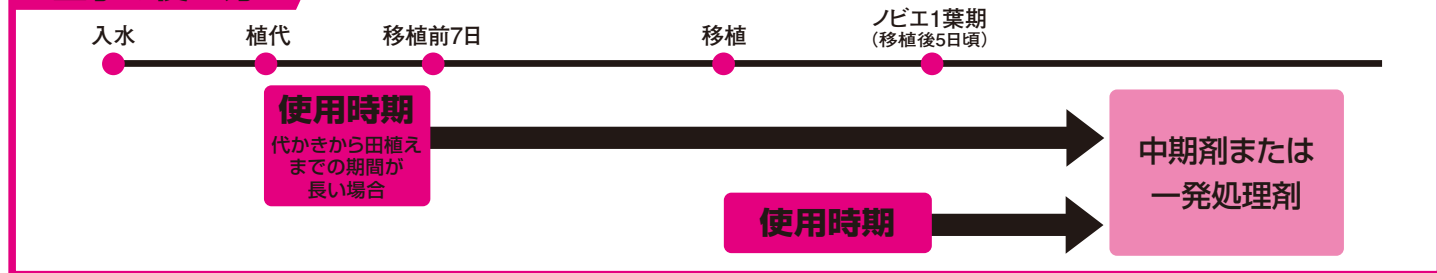
## ■適用雑草および使用方法

（2016年10月1日現在の登録内容）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	総使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ、クログワイ オモダカ	植代後～移植前7日 または移植直後～ ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	500ml	本剤……………1回 ピラゾレート剤…2回以内 ペントキサゾン剤…2回以内	原液湛水散布 又は 無人ヘリコプター による滴下

## 上手な使い方

（散布後は雑草の種類や発生状況に合わせて、一発処理除草剤や中期除草剤等との体系で使用してください）



## ■注意事項

- 使用前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 所定の使用量を厳守してください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワ、オモダカは発生始期まで、クログワイは発生前までが本剤の散布適期です。
- オモダカ、クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。また、オモダカ、クログワイに有効な後処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の植付けが均一となるように代かきをいねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいねいに行ってください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布してください。
- 本剤処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意してください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。移植後に使用する場合は、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる滴下に使用する場合は、次の注意を守ってください。
  - ① 滴下は使用機種に従って実施してください。
  - ② 滴下に当たっては散布装置のノズルを使用しないでください。
- ③ 作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他装置の十分な点検を行ってください。
- ④ 隣接する圃場に水稲以外の作物が栽培されている場合は、無人ヘリコプターによる本剤の滴下は行なわないでください。
- ⑤ 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- ⑥ 薬剤滴下に使用した装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- ⑦ 本剤の滴下に使用した無人ヘリコプターの散布装置は、水稲以外の作物への薬剤散布には使用しないでください。
- 散布後に多量の雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさけてください。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
  - ① 砂質土壌の水田及び漏水田（減水深2cm/日以上）
  - ② 軟弱な苗を移植した水田
  - ③ 極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
  - ④ 稲の根が露出している水田
- 移植期が遅く、処理後暑い高温が続く場合には、稲にクロロシスを生じる場合がありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 苗が水没するような深水状態では、葉鞘部に軽い褐変症状が出るおそれがあるので、水管理に注意してください。
- 本剤はその殺草特性かられんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。また、処理薬剤は残さずに使い切ってください。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人ヘリコプターによる滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

\*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。  
 \*本印刷物は2016年10月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しています。

SPF1F01F



**三井化学アグロ株式会社**

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング  
 ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>